

第6回インフラメンテナンス大賞「優秀賞」の受賞について

令和5年1月16日

JPFA 会員各位

令和5年1月13日（金）に国土交通省で行われました「第6回インフラメンテナンス大賞表彰式」において、当協会及び（株）FiveSpot（ソフトウェア開発元）の「都市公園における遊具等の点検データベースシステムの開発と運用」が国土交通省技術開発部門において、優秀賞を受賞しました。

当日は、内田会長が表彰式に出席され、表彰状を授与されました。

これは、日頃より、当協会の活動が国内において重要な役割を果たし、その実績が高く評価されている結果であり、ここに会員の皆様にご報告をさせていただきます。

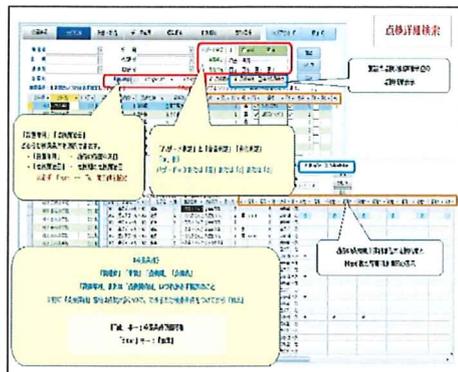
一般社団法人日本公園施設業協会



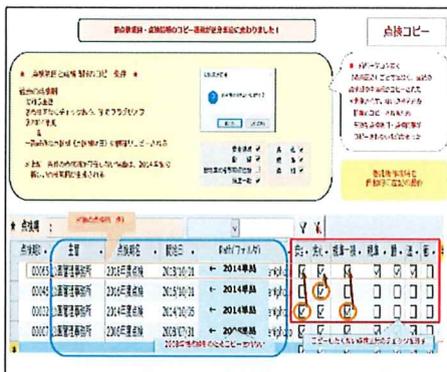
優秀賞



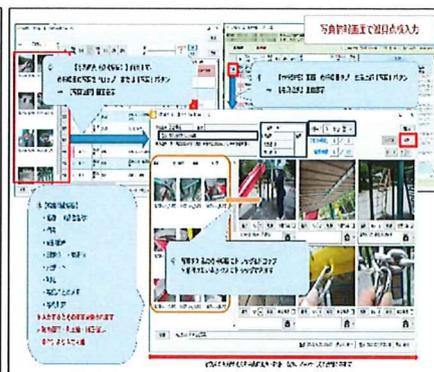
一般社団法人  
日本公園施設業協会



点検詳細検索状況



点検期のコピー機能



点検入力状況

公園分野

## 都市公園における遊具等の 点検データベースシステムの開発と運用

### 取組概要

「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S：2014」完全対応の定期点検報告書の品質（精度）の向上と均一化を図るとともに、点検結果をデータベース化することにより、修繕計画の基礎データとして有効活用することを容易にしたシステムを開発した。

これにより都市公園における遊具・健康器具などの予防保全型管理に大きく寄与している。

### 受賞理由

点検結果のデータベース化により、経過年数、部位、材質別の劣化傾向を把握することができ、遊具の標準使用期間や遊具部材の推奨交換サイクルのエビデンスとしても活用できるなど、インフラメンテナンスに係る技術レベルの向上に寄与すると見込まれる取組であることが評価された。

### 取組のポイント

国土省の遊具の安全指針、当協会の安全規準と連動した統一した点検システムを初めて開発したものである。

単なる報告書の清書システムではなく、全ての点検項目がレコードとしてデータベース化されているため、点検結果からハザード3が多い項目や、経過年数、部位、材質別の劣化c判定が多い傾向等の分析を検索により迅速に把握が出来る。

**ACCESSとクラウドのデータベース(推奨)に対応し、スマホ、タブレットからも入力、点検写真撮影・選択ができ、小規模業務から大規模業務まで対応する。**

### 受賞者について



JPFA



### 受賞者

一般社団法人日本公園施設業協会

株式会社FiveSpot（ソフトウェア開発元）

### コメント

ソフトウェア開発者より

点検内容と項目の表示、複雑な判定方法、大量な点検写真の選択機能はとても難しい開発でした。更に遊具点検業務に専念いただけるよう、利便性と情報分析に貢献していくよう取り組んでいきます。

### 団体概要

一般社団法人 日本公園施設業協会（略称：JPFA）は、公園施設の安全性・耐久性・快適性等を考慮した製品の開発のために、技術開発や調査研究、需要調査、国際交流、普及啓発などで積極的な活動を展開しています。特に、子どもにとって大きな魅力である遊具の安全については、力を入れて取り組んでいます。

### 問い合わせ先

一般社団法人日本公園施設業協会 本部事務局  
〒104-0043 東京都中央区湊2-12-6  
TEL 03-3297-0905 FAX 03-3297-0906

# 賞状

優秀賞

技術開発部門

都市公園における遊具等の

点検データベースシステムの開発と運用

一般社団法人日本公園施設業協会様

第六回インフラメンテナンス

大賞においてあなたの技術

開発は優秀と認められまし

たのでここに表彰します

令和五年一月十三日

インフラメンテナンス大賞選考委員会

委員長

三木千壽

# 第6回インフラメンテナンス大賞表彰式



# 第6回 インフラメンテナンス大賞表彰式

